

荒木あけみと仕事を創る！ ほんものの豊かさを発信する函館に

日時：2011年3月26日(土) 13:30～15:30

場所：サン・リフレ函館 2階 大会議室(函館市大森町2-14)

入場料：100円(資料代)

申し込み：荒木あけみ後援会 TEL0138-26-8739

講演 「今、中国市場が求める北海道の魅力とは～」

LohaoCity 日本代表 大塚典子

中国(北京や深圳等)に20店舗持つLohaoCityというオーガニック及び健康食品のスーパーマーケットで唯一の日本人社員であり、LohaoCity日本代表である大塚典子さんにお話をいただきます。

「ジャパンプレミアム」とよばれる高付加価値の日本産農作物の中国輸出を例にして、中国のニーズ、北海道の魅力についてお話いただきます。ぜひこの機会に生の情報に触れてください。

※2011年2月8日NHKニュースウォッチ9「ジャパンプレミアムを生かせ」では、茨城県のイチゴ農家さんと中国のビジネスを結ぶ役として番組中に出演。

大塚典子

東京都出身。法政大学社会学部社会学科卒。NECソフトウェア、東京リサーチコンサルタントにて取締役を務めた後、99年に上海で起業(Webマーケティング)、03年に帰国し、シノベイト(株)にて国内、海外のマーケティングリサーチに関わる。09年より現職。荒木あけみの元上司。
LohaoCity→<http://www.lohao-city.jp/>



トーク 「魅力的な街No.1から住みよい街オンリーワンへ」

大塚典子 竹田とし子 荒木あけみ 竹花郁子(進行)

魅力的な街ランキングでは上位に入る「函館」。観光客にとって魅力的な街であることは良いことですが、同じように函館市民にとっても住みよい街でありたいものです。人口減、少子化、就職難、諸問題を乗り越えて、**住みよい街にするにはどうすればよいのか！？**

函館から離れず「食」を考え実践している竹田さん、函館にUターンして「職」の創造に取り組む荒木さん、函館を外から見た大塚さんによるトークでこのテーマに切り込んでいきます。

(進行役は、フランスからUターンして20年。函館を外からも内からも見つけてきた竹花さんです)

竹田とし子

グループ「風」、大間原発訴訟の会代表、南北海道自然エネルギープロジェクト理事



荒木あけみ

マーケティングリサーチ業界(東京)に13年従事。現在、はばたきの会～道南女性の自己実現を支援する会代表



竹花郁子

函館市議会議員、道南ジェンダー研究ネットワーク代表

